

外環道地上部に計画されている都道 「外環の2」に反対が61%

区議会議員選挙立候補予定者の回答まとまる。

東京外郭環状道路が地下化されましたが、その計画地の地上部には「外環の2」という計画が残っていると、東京都は言っています。その「外環の2」を今後どうするか、東京都、杉並区と沿線の町会・商店会、公募区民が「外環の地上部街路に関する話し合いの会」で質疑、意見交換を続けています。

そのような中、杉並区議会議員選挙が行われることになりました。投票日は4月26日（日）です。

この選挙の機会に、外環道検討委員会・杉並では、2015年の区議会議員選挙立候補予定の方68名のリストを入手（平成27年3月10日現在 杉並区選挙管理委員会作成。非公開希望者を除く）。全員に「外環の2」についてのアンケートを送付しました。

立候補予定者のみなさんのご協力に感謝します。

回答総数は41名（回答率60.3%）。うち反対は、25名（61%）。内訳は、現職29人のうち16人（55%）、元職・新人12人のうち9人（75%）でした。また、「成熟した住宅地の中で、地上部に新たな道路を整備することは非常に困難」という意見が9人の現職議員から示されています。これを含めると、回答総数41名中反対若しくは困難としたのは82.9%（現職では29人中25人、89.2%）と、圧倒的な比率となり、杉並区内で「外環の2」に対する厳しい批判が広がっていることが分かります。

詳しくは右側の集計表をご覧ください。また、自由回答は裏側にありますので併せてご参照ください。

なお、立候補予定者の方にお送りしたアンケートの設問は以下の通りです。

質問1：「外環の2」計画について

a. よく知っている b. 知っている c. 知らない

質問2：「外環の2」計画についてのお考えは

a. 反対 b. 賛成 c. 保留

質問3：「外環の2」、或いは国や東京都の公共事業のあり方全般に対しても、特にお考えのことがあれば（なるべく簡潔に）ご記入ください。

この件に対するお問い合わせは外環道検討委員会・杉並へお願いします。

代表 古川英夫 03-3394-0021 又は 大塚康高 090-1858-6665

アンケート集計表(その1)

質問1、質問2の回答

外環道検討委員会・杉並

立候補予定者 氏名	質問1 外環の2計画を	質問2 外環の2計画に	質問1、質問2の回答の注釈
木村 ひかる	良く知っている	反対	
川野 たかあき	良く知っている	反対	
生田 なおふみ	知っている	反対	
北島 邦彦	良く知っている	反対	
横田 政直	知っている	反対	
松本 浩一	知っている	反対	
井場 荘吉	良く知っている	反対	
北 あきのり	知っている	反対	
山下 かずあき	知っている	反対	
原田 あきら	良く知っている	反対	
金子 けんたろう	良く知っている	反対	
くすやま 美紀	良く知っている	反対	
とみもと 卓	知っている	反対	
けしば 誠一	良く知っている	反対	
新城 せつこ	知っている	反対	
松尾 ゆり	良く知っている	反対	
中村 やすひろ	知っている	反対	
上保まさたけ	知っている	反対	
富田 たく	知っている	反対	
そね 文子	良く知っている	反対	
奥田 雅子	知っている	反対	
山田 耕平	良く知っている	反対	
松浦 芳子	良く知っている	反対	
田代 さとし	良く知っている	反対	
奥山 たえこ	良く知っている	反対	
今井 ひろし	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
小泉 やすお	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
浅井 くにお	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
大和田 伸	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
斉藤 常男	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
大熊 昌巳	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
吉田 あい	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
はなし 俊郎	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
脇坂 たつや	良く知っている	該当なし*1	*1 大変困難と認識
井口 かづ子	知っている	保留	
ヒラヤマ アキラ	知っている	保留*2	*2 理由は自由回答欄に記入
末永 しんいちろう	知っている	保留	
川原口 ひろゆき	知っている	保留	
山本 あけみ	知っている	保留	
太田 哲二	良く知っている	保留	
岩田 いくま	未回答 *3	未回答 *3	*3 選択式なので意図せざる結果を招きかねないから

●配列は質問2の同回答毎とし、その順番は選管受付番号順とする。

無回答の方々 (残念ながら回答を戴けませんでした) (27名)---配列は選管受付番号順とする

- | | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|---------|
| ・市来 とも子 | ・大泉 やすまさ | ・山本 ひろこ | ・木村 ようこ | ・横山 えみ |
| ・増田 裕一 | ・土田 三盛 | ・川人 あつお | ・杉山 安治 | ・庄司 たまお |
| ・島田 としみつ | ・渡辺 ふじお | ・木梨 もりよし | ・井原 太一 | ・きつか 和人 |
| ・佐藤 けんご | ・安齊 あきら | ・おおつき 城一 | ・田中 ゆうたろう | ・上野 エリカ |
| ・いおはら 里香 | ・佐々木 浩 | ・栗林 ひさゆき | ・小林 ゆみ | ・藤本 なおや |
| ・小川 宗次郎 | ・河津 りえ子 | | | |

アンケート結果集計表(その2)

質問3-自由回答の部 …到着順に記載

外環道検討委員会・杉並

立候補予定者氏名	質問3 自由回答
けしげ誠一	本線が地下にもぐった時点から 外環の 2 の計画も同時に地下に集約されたとするのが当然の事。廃止すべきです。
原田あきら	環状道路をどれだけ作れば「便利」になるのでしょうか。既に区内にも 6 本の幹線、準幹線道路が入り乱れ 3 本の線路が通っています。これ以上の「便利」をどれだけ暮らしを踏みつけにして得ようというのか？外環の問題は都市に暮らす人間の「生き方」にもつながる問題だと思います。
松尾ゆり	外環の 2 の「話し合いの会」が継続されているのに、会の議論と全く関係ないところで事業が認可され、一方的に事業が進められることは不当と考えます。外環の 2 については杉並区も住民側に立って もっと積極的にコミットすべきです。
とみもと卓	その 1 は賛成です。ただその 2 をやるなら その 1 を地上で行うのが常識だと思います。
田代さとし	余計な公共事業に、財源を回す余裕は有りません。
奥山たえこ	「外環の 2 がまだ残っていますよ」と都が言うのは、住民をおちよくっています。主客転倒・官僚差配・経済界優先の、わが国都市計画の象徴的なケースであり、これを廃止に追い込むことの意義は計り知れません。
松本浩一	外環ノ 2: 区政の管轄外である。しかし、区民の不利益につながることであり、生活環境を守ることができる代替地の保障が担保できなければやめるべき。 公共事業のあり方や行政について: 地域のことを地域で決められる仕組み作り、「手続きの段階」から住民が行政・政治に参画できる住民自治の実現必要。
金子けんたろう	杉並区の住民から提出されている「外環の 2 の一部区域を廃止する」都市計画案に対し都もこの提案を踏まえて都市計画を変更する。地域住民の思いにこたえることが重要だと考えます。
太田哲二	一回決めると、なかなか見直さない。
浅井くにお	まちづくりにおける都市計画道路整備は必要です。但し、その整備計画の遅れにより、既成市街地(成熟したまち)で行うのは大変困難であると考えています。
上保まさたけ	外環の地下の道路建設も含め「外環の 2」の建設には反対です。こんなムダな公共事業に使うお金が有るなら、くらしや福祉に税金を使うべきです。
川野たかあき	無駄な道路を作っているお金があるなら、保育園や特養ホームや若者の雇用の問題、障がい者のヘルパー不足など、福祉に回すべき。
山田耕平	ムダな大型開発を乱発し、地域の自然環境や住環境を破壊する行為は直ちに改める必要がある。外環道計画、外環の 2-地上部街路計画は速やかに中止すべき。
奥田雅子	外環本線の地下化は地上部の住民の立ち退き影響を最小にすることが目的であったと認識しています。本線の地下化を決めた時点で「外環の 2」計画は廃止すべきでした。計画をつくってから 50 年近くも経過し、この間に社会の状況は大きく変化しているのに、昔の決定を見直すこともせず公共事業を進めようとするのはまちがっていると思います。
そね文子	外環本線の地下化には、地上部住民の立ち退きを最小限にすることが目的だったはず。本線の地下化と「外環の 2」整備を同時に進めることは矛盾しています。
山下かずあき	その必要性を感じません。

アンケート結果集計表(その2)

質問3・自由回答の部 …到着順に記載

外環道検討委員会・杉並

立候補予定者氏名	質問3 自由回答
新城せつこ	<p>・外環本線が地下化されたことで、外環の2は廃止になったと理解するべきもの。 これは石原前都知事の見解にも示されている。</p> <p>・住環境を壊すこれ以上の道路建設はやめるべき。</p>
富田たく	<p>現在、杉並区の方々から都市計画の変更の声があがっています。住環境を破壊する不要不急の大型公共事業に税金を投入するのではなく不足している福祉、社会保障にまわすべきです。</p>
岩田いくま	<p>本線の計画が変更となった以上、外環ノ2についても見直すのは当然の事と思います。</p>
大熊昌巳 脇坂たつや 大和田伸 今井ひろし 吉田あい はなし俊郎 斉藤常男 小泉やすお	<p>都市計画としての「外環ノ2」の必要性は感じているが 現実的に考えた場合、成熟した住宅地の中で、地上部に新たな道路を整備することは非常に困難と考える。</p>
くすやま美紀	<p>外環本線も外環の2も必要ない。 環境破壊、巨額な税金投入など百害あって一利なし。 住民の声を聞こうとしない国や都の姿勢も問題。</p>
川原口ひろゆき	<p>計画については、都が地元住民の声をしっかりと受け止め、現実的かつ合理的かつ賢明な対応をおこなうことを見守りたいと思います。</p>
末永しんいちろう	<p>区民の生活、健康、安全が図られなければならないのが大前提です。ですから外環にしましても他の公共事業であっても行政と住民が合意出来る計画改善、見直しは必須です。</p>
生田なおふみ	<p>外環ノ2については、そもそも外環道地下化を決定した時点でその整備等も併せて検討されるべき案件ですから、東京都は計画を中止すべきと考えます</p>
井場荘吉	<p>歳をとってから移転を迫られる立場の人々の精神的苦痛や、新居探しの大変さ、生活の質の長期間の低下に対する補償が一切考慮されていないことが反対の主な理由です。</p>
山本あけみ	<p>立地自治体の住民理解が進まないまま 行政の中だけで計画が進行しているケースが多く、改善すべき課題があると感じている。</p>
北島邦彦	<p>大型道路は住民生活にとって百害あって一利なし。ゼネコン・自動車資本の利益になるのみ。外環ノ2のみならず、本線-インター建設にも反対です。</p>
ヒラヤマアキラ	<p>外環の2計画を保留とする理由：●地下の高速は賛成、●地上は再考が必要、●練馬区は幅員 40mから 22mで合意を確認、●工事の施工方法は、住民の皆様に迷惑のかからない方法を模索する。</p>
横田政直	<p>道路建設ありきの公共事業最優先の考え方は採れません。 住民とのしっかりとした話し合いをすべきで、強引に進める事は許されないと考えます。</p>